

Kure College		Year	2024		Course Title	Incubation Work I
Course Information						
Course Code		0030		Course Category	General / 選択必修	
Class Format		Seminar		Credits	School Credit: 1	
Department		Electrical Engineering and Information Science		Student Grade	1st	
Term		Second Semester		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials		各テーマに応じて準備する				
Instructor		Hayashi Kazuhiko,Tanimura Takashi				
Course Objectives						
主体性について、プロジェクトによる体験を通して、自己理解を深めることも目的とする。 1. どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して実施する。 2. その活動が自分にとってどのような経験であったかを自覚する。 3. その自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施する。 4. プロジェクトの活動において協働の活動を行う。 5. 体験から得られた知見を発信して、他人と共有して、自己理解を深める。						
Rubric						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1				どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動する。		どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動することができない。
評価項目2				活動が自分にとってどのような経験であったかを自覚するための行動をする。		活動が自分にとってどのような経験であったかを自覚するための行動ができない。
評価項目3				経験から得た自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施する。		経験から得た自覚から、次の行動を考えて判断して決定して実施することができない。
評価項目 4				プロジェクトにおいて協働の活動を行う。		プロジェクトにおいて協働の活動ができない。
評価項目 5				体験から得られた知見を発信して、他人と共有して、自己理解を深める。		体験から得られた知見を発信することができない。
Assigned Department Objectives						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HD)						
Teaching Method						
Outline		学生が自ら関心や興味のあることについてテーマを立ち上げて、メンバーを募集して、活動してプロジェクトにする。ここで言うプロジェクトとは、公序良俗に反しない範囲においてやってみないとどうなるかわからないことをまずはやってみてその結果を振り返って改善してまたやってみてを繰り返して、プロジェクトの意義を明確化して、その意義を社会に問う活動のことを意味する。学生はプロジェクトの活動を通して、主体性についての自己理解を深める。自己理解を深めるために、どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動をして、その活動が自分にとってどのような経験であったかを振り返り、その振り返りで得た知見を発信し且つ他人の発信した内容を共有して、自分の認識を相対化する活動をする。				
Style		演習, 実習, グループワーク, 講義				
Notice		テーマ内容については、担当教員に授業後等の時間を利用して良く確認して下さい。				
Characteristics of Class / Division in Learning						
☒ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced
Course Plan						
			Theme		Goals	
2nd Semester r	3rd Quarter	1st	ガイダンス		授業内容の確認する。	
		2nd	課題検討		課題探求のための情報収集をする。	
		3rd	課題検討		課題探求のための情報収集をする。	
		4th	課題検討		課題を検討する。	
		5th	課題設定、チームビルディング		課題を決定し、チームを編成する。	
		6th	調査活動・実践活動		調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。	
		7th	調査活動・実践活動		調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。	
		8th	進捗確認		課題内容、解決策の立案内容、実行計画の進捗を確認する。	
	4th Quarter	9th	調査活動・実践活動		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。	
		10th	調査活動・実践活動		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。	
		11th	調査活動・実践活動		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。	
		12th	調査活動・実践活動		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。	
		13th	進捗確認		実践活動の進捗を確認する。	
		14th	調査活動・実践活動		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。	
		15th	発表準備		発表の準備をする。	
		16th	発表		発表	

Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0